



2023年5月11日
株式会社ドリームホップ

Well-Being+ストレスチェックによるサービスで働くヒトの心理相関を 実証事業化！

～慶大前野研究室とドリームホップ・AZentの3者でデータ収集から分析を協働！～

基幹業務システムベンダーであるピー・シー・エー株式会社（代表取締役社長：佐藤文昭 本社：東京都千代田区 プライム銘柄コード 9629 以下：PCA）のグループであるメンタルヘルスサービスを提供している株式会社ドリームホップ（代表取締役社長：岡座守 本社：東京都千代田区）（以下、ドリームホップ）では、ストレスチェック項目に Well-Being に関する質問項目を付加することで、働く環境での幸福度とストレス状況についての心理的関係を分析するための実証事業を行うことと致しました。

本実証事業には日本で Well-Being 分野の第一人者である前野隆司教授（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科）研究室（以下、慶大前野研究室）と Well-Being サービスを提供している株式会社 AZent（アゼント）（代表取締役 CEO 柳沼圭佑 本社：東京都港区）（以下、AZent）と協働しながら進めて参ります。



本実証事業はドリームホップの提供する「メンタルヘルスプログラム ORIZIN」のストレスチェック機能に 42 の Well-Being 項目を追加し、データの収集を行います。

収集されたデータはドリームホップに加え、慶大前野研究室研究員および AZent の関係者にて、心理的結果についての相関・因果関係分析を行います。

分析結果については協力者にフィードバックを行います。

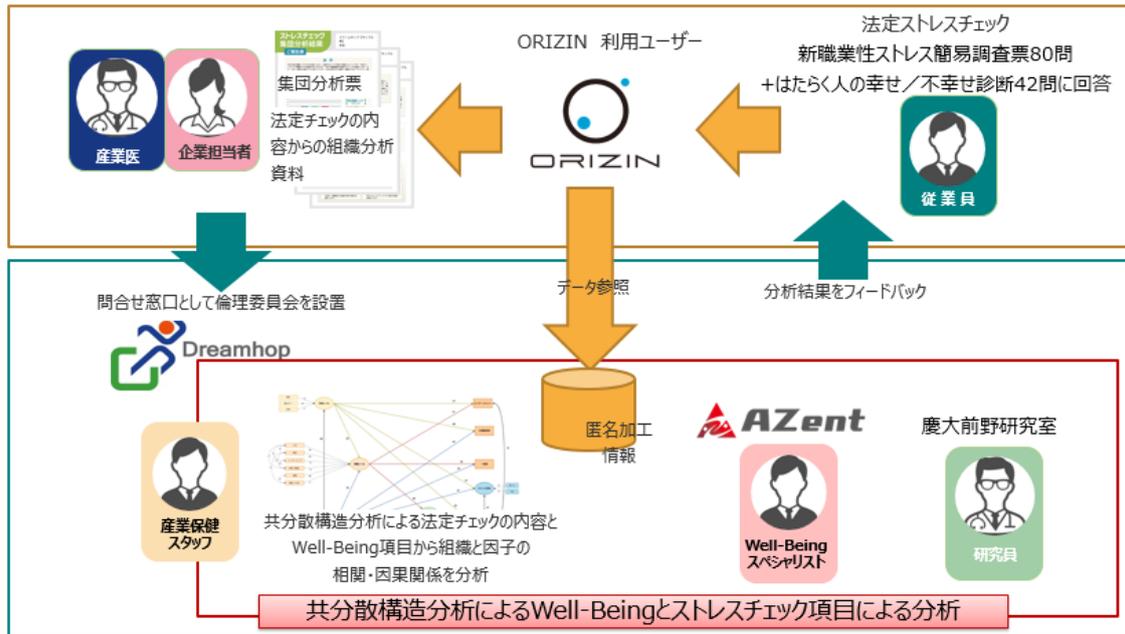
ドリームホップはフィードバック資料の 1 つとして、法定チェックの内容から組織と因子と結果の関係性を可視化するサービス「ドリームホップ心理相関図（※ 1 参照）」を提供する予定です。

「ドリームホップ心理相関図」は通常のストレスチェックによる組織分析では表現できない部門・チームにある従業員の心理的相関状況を共分散構造分析の手法を用いて図説化・可視化することができ、働く環境にある因子を正または負の相関関係で表現することができます。これにより複雑且つ見えにくい職場環境の問題因子が可視化され、改善のうち手を明確にできます。

News Release

発信元：株式会社ドリームホップ
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-8-10
 TEL:050-1741-7172 FAX:050-3737-1665

【実証事業イメージ】



追加される Well-Being に関する質問項目はパーソル総合研究所および慶応義塾大学前野隆司教授らの作成した

「はたらく人の幸せ/不幸せ診断（「パーソル総合研究所+慶大前野研究室）」の42項目を7件法から5件法にアレンジして実装いたします。

【42問の内容】

はたらく人の幸せ/不幸せ診断

回答方法	5件法（1.非常にそう思う、2.かなりそう思う、3.どちらともいえない、4.ほとんどそう思わない、5.全くそう思わない）
回答頻度	組織診断として年1回程度の想定
クレジット	パーソル総合研究所・慶応義塾大学前野隆司研究室

はたらく人の幸せ診断（短縮版・21項目）		下位尺度項目	
因子名称（通称）	概念定義	No.	
自己成長（新たな学び）	仕事を通じて、未知な事象に対峙して新たな学びを得たり能力の高まりを期待することができる状態	1	私は、仕事を通じてやりたかった事を表現できそうだと思う
リフレッシュ（ほっとひと息）	仕事を一時的に離れて精神的・身体的にも爽快感を養うことができたり、私生活が安定している状態	2	私は、仕事で好奇心がすぐられることがある
チームワーク（ともに歩む）	仕事の目的を共有し、相互に励まし、助け合える仲間とのつながりを感じることができる状態	3	私は、仕事を通じて知識・スキル面での成長を感じる
役割認識（自分ごと）	自分の仕事にポジティブな意味を見いだしており、自分なりの役割を能動的に担っている実感が得られている状態	4	私は、仕事の身体的な消耗から回復することができる
他者承認（見てもらえてる）	自分や自分の仕事に周りから関心を持たれ、好ましい評価を受けていると思えている状態	5	私は、仕事の精神的な消耗から回復することができる
他者貢献（誰かのため）	仕事を通じて関わる他者や社会にとって、良い影響を与え、役に立っていると思えている状態	6	私は、プライベートなことに気を揉むことなく仕事ができる
自己裁量（マイペース）	仕事で自分の考えや意見を述べることができ、自分の意志やペースで計画・実行する事ができている状態	7	私には、相互に励まし、助け合える仕事仲間がいる
		8	私は、仕事仲間との一任感を感じている
		9	私は、仕事仲間と目的を共有している
		10	私は、責任感を持って仕事をしている
		11	私は、職場で自分なりの役割を担っている
		12	私は、主体的に仕事に取り組んでいる
		13	私は、仕事で同僚から高い評価やよい評判を得ている
		14	私は、仕事で上司から高い評価やよい評判を得ている
		15	私の仕事は、周囲から関心を持たれている
		16	私は、仕事で関わる他者の成長を感じることができる
		17	私は、仕事を通じて、他者を喜ばせている
		18	私は、仕事を通じて、社会へ貢献している実感がある
		19	私は、仕事を自分の裁量で進められている
		20	私は、仕事の計画を自分で立てて進めることができる
		21	私は、仕事で自分自身の考えや意見を表現できている

はたらく人の不幸せ診断（短縮版・21項目）		下位尺度項目	
因子名称（通称）	概念定義	No.	
自己抑圧（自分なんて）	仕事での能力不足を感じ、自信がなく停滞している。また、自分の強みを活かす事を抑制されていると感じている状態	1	私は、仕事で成果を出す自信がない
理不尽（ハラスメント）	仕事で他者から理不尽な要求をされたり、一方的に仕事を押し付けられたりする。また、そのような仲間の姿をよく見聞きする状態	2	私は、仕事をどのように習熟していいかわからない
不快空間（環境イヤイヤ）	職場環境において、視覚や嗅覚など体感的に不快を感じている状態	3	私は、自分の強みを仕事に活かしていない
オーバーワーク（ヘトヘト）	限定的な時間を断念せざるを得ない程に仕事に追われ、精神的・身体的に過度なストレスを受けている状態	4	私は、上位者から理不尽な要求をされることがある
協働不全（職場バラバラ）	職場内でメンバー同士が非協力的であったり、自分の足を引っ張られていると感じている状態	5	私は、職場で他者への悪言や叱責をよく耳にする
疎外感（ひとりぼっち）	同僚や上司とのコミュニケーションにおいてすれ違いを感じ、職場での孤立を感じている状態	6	私は、上司や同僚から一方的に仕事を押しつけられる
評価不満（報われない）	自分の努力は正当に評価されない、努力に見合わないと感じている状態	7	私の職場は、汚れていて不衛生だと感じる
		8	私の職場は、嫌なにおいがする
		9	私の職場は、無機質で冷たい感じがする
		10	私は、仕事で時間に追いつてられていると感じる
		11	私は、仕事のために私的な時間を断念することが多い
		12	私は、仕事で他者から遠慮されていると感じる
		13	私の職場のメンバーは、協力し合って仕事を進めようとしていない
		14	私の職場では、特定の人の意見が押し通される
		15	私は、職場のメンバーに足を引っ張られているように感じる
		16	私は、職場に気の合う仲間がいない
		17	私は、同僚と意思疎通できていないと感じる
		18	私は、上司と意思疎通できていないと感じる
		19	現在の収入は、私の努力に見合っていないと思う
		20	私は、自分の努力が正当に評価されていないと感じる
		21	私の仕事での努力は、報われないと思う

News Release

発信元：株式会社ドリームホップ
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-8-10
TEL:050-1741-7172 FAX:050-3737-1665

参考：「はたらく人の幸せ／不幸せ診断 Well-Being At Work Scale (WaW77)」(「パーソル総合研究所+慶大前野研究室」)

https://rc.persol-group.co.jp/thinktank/spe/well-being/img/Well-Being_AtWorkScale.pdf

なお研究データ拡充のために研究にご協力頂ける事業者を募集致します。
協力者には法定ストレスチェック対応のための「メンタルヘルスプログラム ORIZIN」
利用料およびレポート「ドリームホップ心理相関図」を無償提供致します。

【協力事業者の条件】

- ・協力従業員数が累計 10,000 名に達するまで（社数は問わない）
- ・従業員 1,000 名を超える事業者に限る
- ・過去に「メンタルヘルスプログラム ORIZIN」を利用したことがないこと
- ・研究用にデータ提供が可能な従業員が 90%以上となること
- ・ストレスチェック受検は Web 方式・紙方式（日本語・英語のみ）に限る
- ・研究用データは匿名加工情報として利用すること
- ・希望する日時までにストレスチェックを行うこと、等

詳しくはドリームホップ HR Tech 事業本部までお問合せください。

現在、人事・総務部門においては、組織で働く人に対する様々な就労上のマネジメントにおいて、ストレスチェックデータや外部メンタルヘルス支援サービスの活用が進んでおりません。現代社会におけるストレスの変容は複雑化しており、メンタルヘルス判定のシステム化だけでなく、事業者・従業員に対する具体的な支援サービスについても一気通貫したサービス提供が求められております。

今回の実証事業により、何らかの負の影響がみられた事業者・部門・チーム等に対し、円滑な組織運営ができ、幸福度を向上させることができる新たな支援サービスにつなげられるよう勧めたいと考えております。

今後も弊社では、Well-Being や健康経営など、産業保健・メンタルヘルスマネジメントで生産性向上を後押しし、働く人に寄り添い、お客様の社業の発展に貢献してまいります。

【ドリームホップ】について

『PCA クラウドシリーズ』や『PCA サブスクシリーズ』をはじめとするサブスクリプション型基幹業務システムを開発・販売するピー・シー・エー株式会社（代表取締役社長 佐藤文昭、本社 東京都千代田区、プライム銘柄コード 9629）の 100%子会社。

日本全国の官公庁へのストレスチェック実施経験をもとに近年、民間企業でのサービス展開にも注力。展開サービスには独自技法を用いたストレスチェック集団分析「ドリームホップ心理相関図」をはじめ、研修サービス「Humany（ヒューマニー）」、土日対応可能な相談窓口「MeIT（ミート）」などがある。

News Release

発信元：株式会社ドリームホップ
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-8-10
TEL:050-1741-7172 FAX:050-3737-1665

所在：東京都千代田区飯田橋 1-8-10 クリエイトビル

代表取締役：岡座 守

資本金：9650 万円

設立：2005 年 6 月

<https://www.dreamhop.com/>

【慶大前野隆司研究室】について

Well-Being を中心とする様々な研究を行っている研究室で、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の前野隆司教授が主宰しています。

前野隆司経歴：

1984 年東京工業大学工学部機械工学科卒業、1986 年東京工業大学理工学研究科機械工学専攻修士課程修了、同年キヤノン株式会社入社、1993 年博士（工学）学位取得（東京工業大学）、1995 年慶應義塾大学理工学部専任講師、同助教授、同教授を経て 2008 年より SDM 研究科教授。2011 年 4 月から 2019 年 9 月まで SDM 研究科委員長。この間、1990 年-1992 年カリフォルニア大学バークレー校 Visiting Industrial Fellow、2001 年ハーバード大学 Visiting Professor。

http://www.sdm.keio.ac.jp/faculty/maeno_t.html

【AZent について】

「幸せな人を増やし、社会をより良くする」をビジョンに掲げ、BtoB 向けには「Well-being HR」というウェルビーイングにこだわった組織づくりサービスや、BtoC 向けには自己実現のきっかけを提供する「chancemake」という事業で、自分の在り方（自分軸）を言語化する「CORE（<https://chancemake.jp/core-lp/>）」や、自己実現を目指す「Kikkake」というオンラインサロンのサービスを展開中。

2020 年には日本の幸福学（ウェルビーイング）の第一人者である、慶應義塾大学大学院 SDM 前野隆教授を最幸顧問に招き、社会課題の解決を目指している。

所在：東京都港区東京都港区南青山 2-2-15 ウィン青山 942

代表取締役 CEO：柳沼 圭佑

資本金：111 万円

設立：2015 年 3 月

<https://azent.co.jp/>

【※ 1 ドリームホップ心理相関図について】

「ドリームホップ心理相関図」は通常のストレスチェックによる組織分析では表現できない部門・チームにある従業員の心理的相関状況を共分散構造分析の手法を用いて図説化し、働く環境にある因子を正または負の相関関係で表現する相関図で

News Release

発信元：株式会社ドリームホップ
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-8-10
TEL:050-1741-7172 FAX:050-3737-1665

す。

これにより複雑且つ見えにくい職場環境の問題因子が可視化され、改善のうち手を明確にできます。

職場環境改善を進めるにあたっての優先順位付けを可能にします。

2023年5月よりサービス提供を開始した「ORIZIN プラスシリーズ」にてご利用いただけるサービスで人材育成・離職・採用課題の解決を目的としている従業員100名以上の企業さまを主な対象にしています。

ストレスチェックの法制化以降、全国の自治体、官公庁などストレスチェック実施に携わってきた実績のあるドリームホップだから提供できる新サービスです。



写真左より ドリームホップ岡座社長・慶応大 前野教授・AZent 柳沼社長
(2023年5月11日 第19回人事・総務・経理 Week 春 PCAブース前にて撮影)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ドリームホップ HR Tech 事業本部 担当：西本・田立
E-mail: sales@dreamhop.com

記載された製品名および会社名は弊社の商標または登録商標です。
ニュースリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合がございます。

Copyright©2023 Dreamhop Corporation, All rights reserved.

以上のような概略でございます。お忙しい中恐縮ではございますが、何卒よろしくお取り計らいいただきますよう、お願い申し上げます。